

会報 No.147

H29.1.1 一般社団法人 岡山県手をつなぐ育成会

「手を携えて」

岡山県手をつなぐ育成副会長 岡野茂一

謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は、会員の皆様には県育成会の活動につきまして、ご支援・ご協力を賜りまして厚くお礼申しあげます。

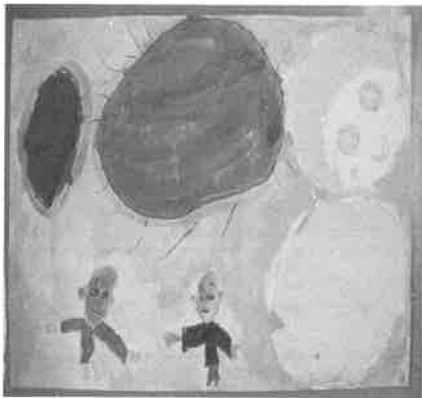
さて、昨年四月に「障害者差別解消法」が施行されました。障害を理由とした差別の禁止と合理的配慮の提供を内容とした法であり、障害のある人や家族、支援者が待ち望んでいた法であると思います。多くの自治体では障害者差別解消支援地域協議会の設置・運営について検討が続いているようです。差別に関する相談ができ、解決に向け実効性のある法となるよう早期に設置されることを願っています。

現在、各市町村には発達障害者支援センター、障害者虐待、消費者被害などの相談窓口ができ、多様な相談を受ける体制が整えられてきました。また、相談支援事業所の整備も進んで来ているように思われます。福祉計画作成時のアンケート調査でも、相談できる体制整備への要望が高いように聞いています。このような相談支援への期待には、この十数年の福祉制度が大きく変遷したことへの対応や高齢化が進む中での将来の不安があるように思います。また、福祉サービスが少しずつ充実してきたことへの期待もあるように思われ、相談支援の重要性はますます高まっ

ていくように思われます。

育成会では、会員の高齢化と若い会員の減少が問題になり、活動の活性化が課題になっていますが、育成会活動の原点である会員が互いに支え合う「相談支援」を活動の基盤にすることが欠かせないことだと思います。地域で障害者福祉の情報が届いていなかった人の話を聞くことがあります。今年度も各地域で、お互いの悩み・地域の情報を共有し、手を携えて歩んでいきましょう。そして、県育成会にも地域の困りごとなどの情報を挙げていただきたいと思えます。

最後になりましたが、昨年七月に起きた相模原事件を風化させることなく、私たちの胸に刻み、共生社会の実現に向けた歩みが続けていきたいと思えます。今年度もよろしくお願いいたします。



旭川学園 園生の作品



明けましておめでとうございます

一般社団法人 岡山県手をつなぐ育成会

会長 日下 功
役員一同・事務局職員一同

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 TEL 086-226-3538
岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館2階 FAX 086-226-3539

目次

○2017年度初めに当たって	1	○熊本地震の義援金について	7
○第37回手をつなぐ育成会県大会	2	○平成29年度育成会の大会	7
○今年度の要望事項	4	○受賞された方々	8
○小規模事業所協議会より	5	○会議・研修会等の予定	8
○知的障害者相談員協議会より	5	○スペシャルオリンピックス	8
○本人の会紹介	6		

ホームページ <http://www.kirameki-plz.com/~oka-iku>

e-mail oka-iku@kirameki-plz.com

37回 平成28年度 手をつなぐ育成会岡山県大会
(岡山大会)



表彰式

今年度の受賞者は、一般大会で31名、本人大会で16名、計47名でした。
おめでとうございます。

子会長による記念講演や三つの分科会により研修を行いました。

一般大会

一般大会では、今年度も県理事を中心とした運営を行い、全国手をつなぐ育成会連合会 久保厚

第37回平成28年度 手をつなぐ育成会岡山県大会

十一月二七日(日)に、第三七回県大会を岡山市で開催しました。今年度も一般大会と本人大会は別会場で行いました。

あいにくの雨の天候となりましたが、会員の方や関係諸機関など多くの方のご協力ご支援をいただき、大きな混乱もなく無事終えることができましたことを感謝申し上げます。

参加者は、一般大会約三五〇人、本人大会約一九〇人、計約五四〇人でした。

■ 記念講演

「共に生きる」

～相模原事件を受けて考える～



講師 久保厚子会長

昨年度の大会で久保会長の話を聞いた会員から、今年度も是非話を聞きたいとの要望があり、今年度は講演をお願いしました。

記念講演では、相模原事件を通して、世の中には障害者を、障害者のいる家族のことをどのように考えているのか、成熟した社会とは、多様性が認められるとはなどの話があり、重い問いかけのある講演でした。

■ 分科会



第1分科会
療育・教育・就労

第2分科会 人権擁護



第3分科会 育成会活動



午後は、3つの分科会に分かれて研修活動を行いました。昨年同様に、各分科会の運営を専門委員会や相談員協議会で行いました。運営責任者・司会者・記録者になられた方、ご苦勞様でした。

また、各分科会での提案者の方には、今後の育成会活動の在り方を考える上でたいへん参考になる提案をしていただきましてありがとうございます。

第37回 平成28年度 手をつなぐ育成会岡山県大会
(岡山大会)



次回開催地挨拶
(玉野市)

来年は玉野大会です
ご協力・ご支援を！！
平成29年12月3日(日)

大会の詳細は育成会のホームページをご覧ください

本人大会

昨年度と同じ会場（岡山県天神山文化プラザ）で本人大会を行いました。

できるだけ本人の力で運営することを目標に取り組みましたが、本人の会の役員を中心に多くの人が活躍してくれました。

ご苦労様でした。
雨の日でしたが、みんなで力を合わせてとてもいい大会ができました。



アトラクション

早島地域活動支援センターの利用者・支援者の方による和太鼓の演奏と傘踊りでした。早島イ草太鼓の方にもたいへんお世話になりました。



話し合い

「健康」「自立的な生活」「お金の使い方」



社会見学

ボランティアの方の案内で岡山城散策を楽しみました。



■ 午後の分科会

レクレーション

岡山市消防音楽隊の演奏を楽しみました。



実行委員長・副実行委員長

大会一週間前の日曜日に、きらめきプラザで大会の準備をしました。ご苦労様でした。



全体会・研修会

「自立をめざして」「僕の好きなこと」「ホームでの生活」「仕事について」…5人の発表がありました。

五人の発表者の方
ありがとうございました



大会要項の袋詰

今年度の要望事項

七月に相模原市で起きた痛ましい事件により、地域での安全な生活や福祉の進展に大きな不安が生じました。全国手をつなぐ育成会連合会の久保厚子会長の声明文・本人へのメッセージにありましたように共生社会への歩みを続けて行かなければと思います。また、高齢化と親亡き後の問題が、年々大きな課題となってきました。このようなことを踏まえ、十一月七日に民進党県議会議員、十一日に自民党県議会議員に県育成会二役で陳情を行いました。また、県の関係各課に要望書を提出しました。

地域生活支援

- ① 発達障害者支援センター、虐待、消費者被害の市町村窓口の充実と障害者差別解消法による支援地域協議会の設置
- ② 高齢化への対応
 - 「地域生活拠点等」の整備についての検討の推進と福祉計画への位置づけ
 - 障害者総合支援法の三年後の見直しによる地域生活支援の整備・拡充
 - 介護等が困難な緊急事態時のショートステイ機能の充実
 - 高齢化した親と障害者の二人家族のリスクの実態把握と適切な予防対応
 - 生きがいや健康の面からも、地域に出かけるための通院・通勤も含めた移動支援の充実

文化・芸術・スポーツ活動への支援

これらは障害のある人たちの余暇を豊かにし、生活に潤いをもたせるとともに、地域での共生を具現化するためのツールとして有効な活動であり、今回初めて要望事項としました。……岡山県でも様々な取り組みが行われています。

福祉サービス

- ① 計画相談（サービス等利用計画）の必要性についての啓発
- ② 意思決定支援についての研修
- ③ 市町村の福祉関係に携わる職員の障害の特性を理解した丁寧な窓口業務

雇用

- ① 障害者雇用促進法で義務化された合理的配慮についての事業主への啓発
- ② 市町村での知的障害者の雇用
- ③ 保健福祉圏域増により五つに増えた障害者就業・生活支援センターの人材養成と地域への働きかけ

権利擁護

- ① 障害者差別解消法について地域での理解推進のための研修事業の充実
- ② 障害者虐待防止法の趣旨である養護者支援のための人材・財源の整備
- ③ 福祉マインドのある事業所職員の養成

国への要望

- ① 障害者虐待防止法の法内に「教育関係」と「医療関係」を位置付け
- ② 地域生活支援事業のサービスに格差が生じないような財政支援
- ③ 障害者基礎年金の判定基準を医療モデルから社会モデルに
- ④ 移動支援を自立支援給付対象のサービスに
- ⑤ 安心して利用できる成年後見制度に
- ⑥ 療育手帳の基準を全国統一したものに

特別支援教育

- ① インクルーシブ教育の理念に基づいた教育体制の推進
- ② 合理的配慮を盛り込んだ個別教育支援計画の作成と活用
- ③ 実態の多様化等に対応するための支援員等の増員
- ④ 関係機関の連携による離職者への支援
- ⑤ 県北に特別支援学校の分校を設置
- ⑥ 特別支援教育の推進役であるコーディネーター研修の充実
- ⑦ 医療的ケアに携わる看護師の増員や施設・設備の確保
- ⑧ 障害者差別解消法と合理的配慮についての研修

地域の要望を県育成会に届けてください!!!

小規模事業所協議会より

「全国手をつなぐ育成会連合会 全国育成会事業所協議会全国研修大会・岡山県大会」を、九月三日・四日の二日間、岡山ロイヤルホテルで開催しました。

大会は岡山県手をつなぐ育成会小規模事業所協議会の会員が実行委員となり、全国事業所協議会と連携して運営を行いました。「晴れの国、笑顔あふれる事業所づくり」をテーマに開催した大会には、全国各地から三四〇名を超える参加者があり、これからの事業所の在り方について熱心な話し合いが行われました。

大会では講演、分科会、シンポジウムによる三つの形態で研修を行いました。

講演は、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課長 朝川知昭氏による中央情勢報告で「障害者福祉に関する三年後の見直しについて」の話がありました。

分科会・シンポジウムは、「地域生活支援」、「就労支援」、「次世代の育成」のテーマで日頃の実践を基にした提言があり、制度改正の方向と事業所の未来について話し合いを持ちました。

この十年は自立と共生社会の実現を目指す福祉施策の改正が行われてきました。障害のある人たちの生活環境、就労環境も大きく変わってきていますが、地域の事業所には高齢化・重度化、多様な形態の就労支援などへの対応を通して、障害のある人たちが地域で安心して生活し、働けるため

の障害者支援の拠点としての機能を持ち続けていただきたいと思います。



シンポジウム

—地域生活支援・就労支援・次世代の育成—
制度改正の方向と事業所の未来

知的障害者相談員協議会より

相談員協議会では、今年度も例年どおりの研修を行ってきました。

①6月 総会・研修会

講話「虐待防止研修く性的虐待を中心に」

杉本明生氏（旭川療育・医療センター支援主幹）

②8月 新任相談員研修会

③10月 特設研修会

講話「コミュニケーション・傾聴」

森口 章氏（学校カウンセラー・沢田の杖塾主宰）

④地区別（九地区）の研修会

新任相談員研修会

今年の新任相談員研修会では、徳田公裕理事より「相談員の業務と心得について」、藤林小百合相談員から「瀬戸内市における取り組みについて」の講話がありました。

徳田理事の話は、「地域における居住支援に求められる機能」、「相談支援センター」、「地域生活支援拠点」、「（自立支援）協議会」などで、相談員に求められる資質と関係諸機関との連携の大切さについてでした。

藤林相談員からは地域にある、いろいろな茶話会（「ひだまりカフェ」、「リボンの会」、「∞（無限大）カフェ」、「井戸端カフェ」、「かもめカフェ」など）の紹介がありました。世代、障害種別、時間帯などは様々

ですが、茶話会のニーズは高く、相談員にとって「待つだけではない」相談活動ができるよさについて話があり、たいへん参考になりました。



新任相談員研修会

吉備路ともだちの会

本人の会紹介



吉備路ともだちの会は、総社市自立支援協議会からできたサロン活動になります。総社市内の事業所に通われている方やグループホームで生活されている方、障害の種別を問わず余暇活動として集える場所づくり・・・を目指して作られました。毎回10名前後のメンバーと4～5名の支援者が集まり楽しく過ごしています。



レクリエーション



倉敷
美観地区へ!!



総社宮で記念写真

〈活動内容〉

毎月1回の活動。

年度の終わりに次年度の活動をメンバーのみんなで考えます。

(平成28年度の活動)

- | | |
|-----------|---------------|
| 4月 お花見 | 10月 電車に乗って倉敷へ |
| 5月 ウォーキング | 11月 年賀状作り |
| 6月 宝探し | 12月 クリスマス会 |
| 7月 カラオケ | 1月 初詣 |
| 8月 かき氷 | 2月 レクリエーション |
| 9月 DVD鑑賞 | 3月 役員選出、行事計画 |

今は、支援者の力を借りて活動を行っていますが、今後は自分たちで活動内容を考えたり、準備物を用意したりするような力をつけていきたいと考えています。

会長
円山昌行



熊本地震の義援金を

ありがとうございました

熊本地震の義援金が「二二六万五〇〇円」集まり、七月十九日に全国手をつなぐ育成会連合会に送金いたしました。会員の皆様の温かいお志をありがとうございます。

四月に起きた熊本地震は震度7の地震に二度も襲われる観測史上例のない地震で、甚大な被害が発生しました。また、六月には全国の観測史上四位タイとなる記録的な大雨が地震の被害を更に拡大させました。

九月に岡山市で開催した全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会の全国研修大会で、熊本県手をつなぐ育成会の川村隼秋会長より、事業所関係の被害の状況と復旧・復興に向けての取り組みの報告がありました。震災関係のニュースでは、避難所に入れない障害のある人が続出したこと、車中泊を続けた人のこと、福祉避難所が震災の現実の前には十分機能しなかったことなどが報道されていきました。

地震から半年以上経ちましたが、まだまだ復旧の取り組みの困難さが伝わってきます。被災した障害のある人たちみんなが一日も早く地域の事業所に元気で通えるようになることを願います。私たちも、大きな災害時の避難について、今一度考えてみましょう。

平成29年度 育成会の大会

第4回全国大会

開催日 平成29年9月23日(土)、24日(日)
開催地 北海道 札幌市

第6回中国四国大会

開催日 平成29年11月11日(土)、12日(日)
開催地 徳島県 徳島市

第38回岡山県大会

開催日 平成29年12月3日(日)
開催地 玉野市



〔編集後記〕

相模原市の施設で起こった凄惨な事件は、私たちにとって衝撃的な事件でした。久保厚子会長の声明にもありますように、会員が手を携え共生へのためまない歩みを続けていきたいと思えます。

新しい年が明るいな年となりますように。

(広報調査委員会)

岡山県手をつなぐ育成会

【おかやま福祉互助制度】です

対人・対物の第三者賠償、本人のケガの普通傷害保険(AIU保険)の他に、入院保険(付添介護保険金、差額ベッド費用保険金、入院諸費用保険金等)(育成会)がつき、内容が充実しています。

保険料：A型 18,000円 B型：12,000円

◆◆ お問い合わせ先 ◆◆

入院保険 引受認可特定保険業者
一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会
〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1
きらめきプラザ2F
TEL:086-801-3890 FAX:086-801-3891

普通傷害保険 引受保険会社
A I U損害保険株式会社 大阪第一支店
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1
グランフロント大阪タワーB 35階
取扱代理店:ジェイアイシーウエスト(株)
TEL:06-6941-5187 FAX:06-6944-1728

岡山県手をつなぐ育成会会員の方が
ご加入いただけます。

研修会・会議等の予定

1. 1	会報147号発行
1. 14 (土)	祝賀会
1. 16 (月)	第69回総会
1. 24 (火)	行動障害療育研修会
3月上旬	監事会
3. 17 (金)	互助制度運営委員会・理事会
5月上旬	監事会
5. 19 (金)	互助制度運営委員会・理事会
5. 29 (月)	互助制度支部長会・第70回総会
*例年開催していた3月の総会はなくなりました。	

受賞された方々

- 全国手をつなぐ育成会連合会会長表彰
岡山県手をつなぐ育成会 理事 延藤美智子 様
- 中国・四国地区手をつなぐ育成会会長表彰
岡山県手をつなぐ育成会 理事 桂木 一男 様
なぎさの会 会長 赤澤 正基 様
備前市吉永町手をつなぐ親の会
元会長 石城戸美代子 様
- 岡山県保健福祉功労者知事表彰
総社市手をつなぐ育成会 会長 平松 秀昭 様
- 岡山県保健福祉功労者保健福祉部長表彰
岡山県手をつなぐ育成会 副会長 中島 知子 様

スペシャルオリンピックス日本・岡山 (SON・岡山)

HAP (ヘルシー・アスリート・プログラム) 開催

HAP はアスリートの健康とヘルスケア向上のためのプログラムです。アスリートがトレーニングや競技能力を高めること、そして生活の質を向上することを目指しています。今回は HAP の一つであるスペシャルスマイルズ (歯の健康診断) を実施しました。岡山県歯科医師会・岡山県歯科衛生士会そして岡山高等歯科衛生専門学校のみなさんのご協力をいただき、歯の検診と日頃の歯磨き指導を実施しました。今後も継続的に実施していきたいと考えています。



【SON・岡山ヘルシー・アスリート・プログラム】
9月24日(土) 岡山市障害者体育センター

ホームページはこちらです。 URL:<http://www.specialolympics-okayama.jp>
スペシャルオリンピックス日本・岡山
会長 松田 久 事務局長 坂本 進
Tel:086-200-1155 Fax:086-200-1260

たまろんカード

Edy付き



「たまろんカード」に
電子マネー機能をプラス!
さらに便利でおトクな
カードになりました。

たま駅長が目印!岡山地域のポイントカード。

Edy付きたまろんカードでEdy利用をすると...
もっとポイントがたまると・現金の出し入れが不要・レジがスムーズ!!

両備ストア各店で
入会・切替受付中

詳しくは たまろんプロモーションセンターまで
TEL.(086)296-0039

おかやまのよりすぐりを
お取り寄せできるネットショップ

たまろん MALL

Q たまろんモール で検索!
<http://mall.tamarun.jp>

